


公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認

令和4年度 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会（道北地区）実施要綱

1. 目的 スポーツ・レクリエーション振興・普及を通して障害のある方々に対し健康の維持・増進や社会参加を進めるため、専門的な知識や技能を身につけた指導者を養成し、障がい者スポーツの普及・振興に寄与することを目的とする。
 2. 主催 北海道障がい者スポーツ指導者協議会
 3. 主管 道北地区障がい者スポーツ指導者協議会
 4. 後援 旭川市・旭川市教育委員会
公益財団法人日本パラスポーツ協会・公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会
 5. 協力 旭川パラスポーツ協議会
 6. 期間 開講式：令和5年2月 8日（水）19：00～19：30 ZOOM オンラインにて
講義：令和5年2月 8日（水）～3月 8日（水） オンデマンド8講義
令和5年3月15日（水）19：00～20：30 ZOOM オンラインにて
令和5年3月18日（土）16：00～20：00 集合型 講習会 2講義
実技：令和5年3月19日（日） 8：30～13：00 実地会場 2講義
終了式：令和5年3月19日（日）13：00～13：30 実地会場にて
 7. 会場 講義、開講式：オンデマンド～期間中、指定の動画を視聴して頂く
オンライン～ZOOM を使用し、所定の時間に実施
集合型講義～旭川市常盤市民ホール（予定）
実技、修了式：旭川市富沢クロスカントリースキーコース
 8. 講習内容 障害者スポーツに関する講義と実技（別紙カリキュラム参照）
 9. 対象者
 - ・令和5年3月19日現在 18歳以上で、障がい者スポーツに理解と熱意を有する者
 - ・障がい者スポーツ活動の普及・振興に貢献する意欲のある者
 - ・指定された講義をオンライン、オンデマンドにて受講することができる者
 - ・実技、修了式（3月19日）の会場に集合可能な者
 10. 定員 20名
 11. 受講料 5,000円（指定の口座に振り込み願います。）
※資格手続を行う方は、「認定申請料 5,500円・初年度登録費 3,800円」が受講料とは別にかかる費用となります。（終了式当日に徴収します。）
 12. 申込み **令和5年1月21日（必着）まで** 申し込みフォームに入力して送信ください。
<https://forms.gle/mqkZ7rdmzknd5ubXA>
※右のQRコードを読み込んで入力ください。
問い合わせ先 道北地区障害者スポーツ指導者協議会事務局
TEL 0166-38-8200 FAX 0166-38-8211
E-mail nhcsid@kamui-daisetsu.org
- 
13. 講習テキスト 2. 500円（障害者スポーツ指導教本 初級・中級）
1. 000円（全国障害者スポーツ大会競技規則集）
 14. 受講決定の流れ
 - ・受講決定後、受講費・テキスト購入費などの入金先をお伝えします。
 - ・入金確認後、オンライン開講式の参加 URL をお知らせします。
 - ・開講式の中でオンデマンドの動画視聴について説明し、アドレスをお伝えします。
 15. 傷害保険の加入について
主催者において3月19日の実技講習の受講者に対して傷害保険に一括加入する。
（保険内容は、死亡・後遺障害 1,000万円、入院日額 5,000円、通院日額 3,000円）。
これ以上の補償を望む場合には各自で別途保険に加入すること。講習会参加にあたり自己の責任において健康と安全に十分留意すること。

16. 個人情報の取り扱い

主催者は個人情報保護に関する法令に遵守し、主催者が定める「個人情報保護規定」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は、本講習会関係資料の送付および本事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を利用する場合は、その旨明示し了解を得るものとする。

17. その他

- 本講習会はすべてのカリキュラム受講をもって修了とし、修了証を授与する。
- 講習開始時刻より 10 分以上連絡がなく、遅刻の場合、欠席扱いになるので十分に注意すること。（オンライン講習の際の接続トラブル、また対面講習の際の交通トラブルなどが生じた場合は、早急に事務局に連絡してください。）
- 宿泊については、各自で手配すること。（ご相談にはのりません。）
- 屋内、屋外における実技の用意は各自でおこなうこと。（受講決定の際にカリキュラム内容に応じて、スポーツウエア、シューズ等の準備を連絡する）
- 手話通訳者の準備は主催者が行うが、受講キャンセルに伴う手話通訳者への費用発生については、受講者の負担とする。

令和4年度 道北地区初級障がい者スポーツ指導員養成研修会

カリキュラム

- ① 障がい者スポーツの意義と理念
 - i 障がい者にとってのスポーツの意義と理念 【1.5時間】
- ② 障がい者スポーツに関する諸施策
 - i 障がい福祉施策、障がい者スポーツに関する施策を学ぶ【1.5時間】
- ③ 障がい者スポーツ推進の取り組み（3月18日に実施）
 - i 資格取得後の地域での関わり方や、障がい者スポーツ振興の現状を学ぶ【1.5時間】
- ④ 全国障害者スポーツ大会の概要
 - i 全国障害者スポーツ大会の開催目的や意義 【1.5時間】
- ⑤ 障がい者の理解
 - i 各障がいの主な特性を学び、安全にスポーツを指導するための知識や配慮点を学ぶ【6時間】
 - ・身体障がい（肢体・視覚・聴覚・音声言語・内部障がいを含む）3時間
 - ・知的障がい 1.5時間
 - ・精神障がい 1.5時間
- ⑥ コミュニケーションスキルの基礎（3月18日に実施）
 - i 障がい者スポーツ指導者として必要なコミュニケーションスキル・ソーシャルスキルの基礎を学ぶ 【1.5時間】
- ⑦ 障がいのある人との交流（3月19日に実施）
 - i 障がい当事者の体験談を聞いたり、スポーツ活動現場に出かけふれあい交流 【1.5時間】
- ⑧ 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫（実技：3月19日に実施）
 - i スポーツやレクリエーションを安全に楽しむためのルール・用具の工夫や指導員としての留意点・接し方を学ぶ 【3時間】
- ⑨ 安全管理（3月15日にオンラインで実施）
 - i スポーツを実施する際の安全管理の基本的な項目と内容 【1.5時間】
- ⑩ スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質
 - i スポーツにおけるインテグリティを理解し、プレイヤーズファーストの視点やプレイヤーとともに学び続ける姿勢について学ぶ 【1.5時間】

合計 21時間

令和4年度 道北地区初級障がい者スポーツ指導員養成研修会

申 込 書

ふりがな 氏 名		男・女	年 月 (日生才)
連絡先	〒 -		
	電話 FAX	携帯電話番号	E-mail アドレス

勤務先 又は 学校名	名称		職種 学年	
	所在地	〒 -		
	電話	FAX		
勤務先・学校名を研修時に配布する受講者名簿に記載して (良い ・ 希望しない)				

障害の有無	有・無	障害等級	種 級	車椅子使用	有・無
障害名					

(以下の項目は必ず記入すること)

スポーツ活動歴		
障害のある人との関わり		
受講の動機		
自己紹介	(研修時、受講生全員に配布する名簿に掲載します 50字以内で)	
スポーツおよび 保健福祉に関する 資格	名 称	取得年月日

※お預かりする個人情報は適切に管理し、承諾なく目的以外に利用する事、第三者に開示する事はありません。